

## 第71回 経営協議会議事要録

日 時：平成31年1月10日（木） 13：30～15：35

場 所：本部管理棟5階会議室

出席者：櫻井学長、辻田理事（総務・評価・地域・広報担当）、奥田理事（教育・国際担当）、  
本家理事（研究・医療担当）、竹田理事（財務・労務・施設整備担当）、  
宮井理事（ワークライフバランス担当）、執印医学部附属病院長、  
青木委員、岩瀬委員、河合委員、近森委員、中島委員、山崎委員

欠席者：門田委員、中澤委員

陪席者：関監事、大崎監事、総務部長、財務部長、研究国際部長、医学部・病院事務部長

### 〔配付資料〕

- 資料 1 知的財産の活用状況について
- 資料 2 大学機関別認証評価の受審時期等について
- 資料 3-1 平成29年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（通知）
- 3-2 国立大学法人・大学共同利用機関法人の平成29年度に係る業務の実績に関する評価について（所見）
- 3-3 国立大学法人等の平成29年度評価結果について
- 資料 4-1 平成30年度年度計画進捗状況一覧表（9月末）
- 4-2 平成30年度年度計画進捗状況報告書（9月末）
- 資料 5-1 地方大学・地域産業創生交付金交付決定通知書等
- 5-2 補助金交付決定通知書等
- 5-3 高知県プロジェクト概要図
- 資料 6-1 人事院勧告に伴う給与関係規則の改正について（案）
- 6-2 平成30年度人事院勧告に基づく国の給与改定に準じた改定を行った場合の対応について（案）
- 6-3 （参考）平成30年度人事院勧告を参考とした給与改定を行った場合の給与額例
- 資料 7-1 受託事業実施手当の一部改正について（案）
- 7-2 国立大学法人高知大学特殊勤務手当細則の一部を改正する規則新旧対照表（案）
- 資料 8 平成30年度学内補正予算（第1次）の編成について（案）
- 資料 9 2019年度予算内示について
- 資料 10 平成30年度財務状況報告書（第2四半期迄）
- 資料 11 平成30年度資金管理実績表（第2四半期迄）
- 資料 12 平成30年度資金運用状況（平成31年1月）

議事に先立ち、第70回経営協議会の議事要録（案）の確認が行われ、異議なく承認された。

### 〔議題〕

1. 知的財産の活用状況について  
下方次世代地域創造センター地域イノベーション部門講師から、資料1に基づき、知的財産の活用状況について報告が行われた。
2. 大学機関別認証評価の受審時期等について

辻田理事から、資料 2 に基づき、大学機関別認証評価の受審時期等について報告が行われた。

3. 平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

辻田理事から、資料 3-1～3-3 に基づき、平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について報告が行われた。

4. 平成 30 年度年度計画進捗状況について

辻田理事から、資料 4-1、4-2 に基づき、平成 30 年度年度計画進捗状況について、概要の説明が行われた後、各担当理事から担当に係る戦略性が高く、意欲的な目標・計画の進捗状況について報告が行われた。

委員より、県内就職率の目標値である 31%の根拠を教えてくださいとの質問があり、辻田理事から詳細な説明が行われた。

委員より、就職率には県外出身者の地元就職希望者も反映させないと適正な評価が困難であるとの意見があった。

5. 地方大学・地域産業創生交付金交付対象事業の決定について

研究国際部長から、資料 5-1～5-3 に基づき、地方大学・地域産業創生交付金交付対象事業の決定について報告が行われた。

6. 人事院勧告に伴う給与関係規則の改正について

竹田理事から、資料 6-1～6-3 に基づき、人事院勧告に伴う給与関係規則の改正について説明が行われ、審議の結果、承認された。

7. 受託事業実施手当の一部改正について

竹田理事から、資料 7-1、7-2 に基づき、受託事業実施手当の一部改正について説明が行われ、審議の結果、承認された。

8. 平成 30 年度学内補正予算（第 1 次）の編成について

竹田理事から、資料 8 に基づき、平成 30 年度学内補正予算（第 1 次）の編成について説明が行われ、審議の結果、承認された。

9. 2019 年度予算内示について

竹田理事から、資料 9 に基づき、文部科学省から一部内示があった 2019 年度予算に関し、国立大学法人全般の概要及び本学に対する内示の内訳について報告が行われた。

10. 平成 30 年度第 2 四半期の財務状況について

財務部長から、資料 10 に基づき、平成 30 年度第 2 四半期の財務状況について報告が行われた。

11. 平成 30 年度第 2 四半期の資金管理状況について

財務部長から、資料 11 に基づき、平成 30 年度第 2 四半期の資金管理状況について報告が行われた。

12. 資金運用状況について

財務部長から、資料 12 に基づき、資金運用状況について報告が行われた。

13. 大学運営に関する意見交換

河合委員から、机上配付資料に基づき、「未来の年表から考える高知大学」をテーマとする説明が行われた後、意見交換が行われた。

なお、各委員より、主に以下の意見があった。

- ・人口減は地域医療にも大きな影響を与え、地域医療構想では病床数の大幅な減床を求めている。大学運営についても地域内の競争に残っていくという考え方が現実的である。
- ・人口減により大学の機能が各地域に必要なとはならないが、いずれの大学も今の延長線上ではなく、幅広い教育をベースにしたうえで、大学独自の特色を発揮する必要がある。
- ・30年、50年後の人口推計を起点とした発想を持って、大学の将来を構想することで、より現実的な問題にも対応できるのではないか。
- ・国立大学は各地域に根差した核を持っており、その核を活かしていく必要がある。
- ・人口減は、コントロール出来ない所が最大の問題点であり、年齢構成が大きく変わる点と地域偏在が大きくなるという点が過去と大きく異なる。今後、年齢構成と地域偏在により、サービス側の者が不足し、いずれ社会が機能しなくなることもありうる。これからの激変期に大学がどう生き残っていくのかを考えた場合、全国から互いにメリットのある相手を見つけるのが最善である。

14. その他

- ・学長から、本学が主催する平成 30 年度COC/COC+全国シンポジウム及び本シンポジウムで予定している河合委員の基調講演について案内が行われた。
- ・学長から、経営協議会の次回開催予定について説明が行われた。

以 上